

遠近両用コンタクトレンズのお話

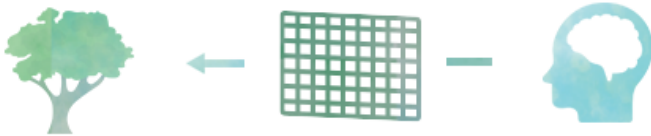


こんにちは。院長の梅津由子です。

コロナ禍が続き、外出制限や、テレワークやオンライン授業が日常となり、家にいるときは眼鏡で過ごすせいか、最近コンタクトレンズを前ほど使わなくなったという方が増えています。逆にマスクのせいで眼鏡が曇るため新たにコンタクトレンズを使い始める方もいらっしゃいます。特に40歳以降の方の場合、遠近両用コンタクトレンズを選ばれることが多くなりました。

今回は遠近両用コンタクトレンズについてのお話をさせていただきます。

1枚のレンズに近くを見る為の度数と遠くを見る為の度数が入っていて、遠くも近くも矯正できるのが遠近両用コンタクトレンズです。ソフトレンズの遠近がこのタイプです。これらのレンズでは、脳がもつ機能を利用してものを見ることになります。



網を通して景色を見たときのことを考えてみてください。

このような見え方に脳が慣れるまで少し時間がかかる方もいます。そのため、遠近両用コンタクトレンズを初めて使用する人は、馴染むまでに多少時間がかかり、それまでは、遠くも近くも見にくいこともあります。

遠近両用コンタクトレンズは、遠くも近くも支障のない程度に見えるレンズと考えていただいた方がいいかもしれません。「老眼鏡を使いたくない、スポーツ・レジャーなどを楽しみたい」という方にはとてもいいレンズですが、「遠くも近くもしっかりと見えないことにストレスを感じる」方には物足りなく思えるかもしれません。

遠くを見るときは、
脳が景色だけを選ぶため
網は気になりません。

網に注目すると
逆に景色は目に入らなくなります。



目玉いきいきライフ

目玉いきいきライフのコーナーでは、
目の健康に関する情報や、
耳より情報（眼科だけどっ）をお届けします。



自動検温器を設置しています

新型コロナのワクチン接種が始まり、すでに受けたという方も増えてきましたが、感染症予防のための対策は引き続き日常におこなっていくことが大切です。

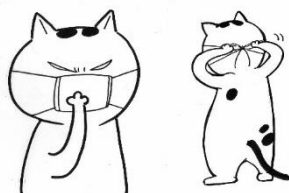
当院では、触れることなく体温測定と手指消毒ができる**自動検温器**を玄関に設置しています。カメラの前に立つだけで、体温とマスクの着用の確認ができます。また、検温器の下方に手をかざすとアルコールスプレーが噴射されるので、検温と手指の消毒を一緒におこなうことができます。小さいお子様は顔にかからないように注意してください。

院内入ってすぐ右手のウォーターサーバーの隣にもアルコールスプレーがありますのでお使いください。

熱がある場合や検温器に届かない場合は受付に申し出てください



マスクつけようね



手をしゅしゅしようね



新型コロナウイルス感染を防ぐために

学校検診が始まり、再検査の用紙を持参して受診するお子さんが増えてきました。**院内での3密を防ぐため**下記のようにお願いします。

★小さなお子さんなどの**付き添いは原則として1名**。

★混雑時は**車内で待機**して頂く。

★可能な限りの**マスク着用と手指のアルコール消毒**。

なお、眼鏡処方や初めてのコンタクトレンズ処方など、**お時間のかかる方は、後日改めて受診して頂く**場合もありますのでご了承ください。

